

第11回みやぎ・やまがた女性交流会 分科会報告

- 1 コーディネーター 南條成子
- 2 参加者数 7名（山形6名 福島1名）
- 3 テーマ ⑥-2 伝える力 聞く力
- 4 ディスカッション内容

公務員、会社員、会社取締役、会社管理職、自営業者、学生と、年齢も職業内容も多彩な方々が参加しました。組織に勤める方では、上下の関係で仕事の指示がうまく伝わらないという問題があり、どうコミュニケーションをとったらいいかとの問いかけがありました。

会社取締役の方から、ただ指示をするだけでなく、この仕事はどのようにしたらうまくいくかと質問をし、相手に考えてもらっていいやり方を導き出しながら、互いに納得がいくよう話し合っただけで決めるという指導を実践しているとのアドバイスがありました。カラーコーディネーターなどの講師をしている方は、はっきりものを言う性格のためか主催者から発言に注意するよう要望されることもあるがどう考えるべきかとの問いかけがありました。受講者が納得しないのであれば言い方を考えてみる、受講者からクレームがなければ、自分の個性として主催者の言はあまり気にしなくてもいいのではないかなどの意見が出されました。デザインの仕事をしている若手の方はクライアントの要望がよく理解できず、適切なプランができないとの悩みがありました。仕事上プランを手直ししていくのは通常のことなので、自分が否定されたと捉えず、またすぐに完璧を求めず、互いに話し合っただけでいいものに仕上げていくと考える取り組みとよいといった意見が出されました。

いかに伝えるかの前提に、相手の状況や思いをくみ取って伝わる表現の仕方を工夫することが大切と再認識しました。